

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	34	1	基本事務事業名	阿波市学校給食運営管理業務	事務事業名	学校給食運営管理業務	公的関与	7	シート作成日	令和7年6月13日		
	部局名	教育委員会		課名	学校給食センター	主務課長名	石原 かつり		シート作成者名	石原 かつり			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 3. 人が輝き合う阿波			実施計画			事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当			令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
			主要施策 (7)学校給食における地産地消の推進			<input type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	学校給食										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市学校給食地産地消推進計画の目標値を達成します。									
			今年度	毎月開催している農産物供給協議会担当者会の内容をより充実したものとします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 農産物供給協議会において、課題を検討します。												
	② 地産地消を目的とした食育推進をします。												
	③ 地場農産物の効率的な使用を目指した献立の見直しをします。												
	④ 地元の生産者と児童・生徒のふれあい給食会を実施します。												
	⑤												
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
	学校給食における地産地消率の目標数値(重量ベース)		農産物		%	目標	65	65	68				
						実績	67.7	60.4					
	学校給食における地産地消率の目標数値(重量ベース)		米		%	目標	100	100	100				
						実績	100	100					
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費		項	交 給		目	1 学校給食費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円		
		県支出金			千円			千円			千円		
		地方債			千円			千円			千円		
		その他特定財源			千円			千円			千円		
		一般財源			千円			千円			千円		
	計(A)		0 千円		0 千円		0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,212 千円	0.200 人	1,191 千円	0.200 人	1,231 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,212 千円		1,191 千円		1,231 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	県内有数の農産物生産地である本市において、学校給食での地産地消率向上が及ぼす地域への影響は大きいと思われます。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある			○ 少ない	● 大きい	事業を継続することで、地場農産物の安定的な使用ができています。	○ 少ない	● 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ある	● ない			○ ない	● ある		○ ない	● ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ いる	● いない			○ ある	● ない		○ ある	● ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ できない	● できる			○ いる	● いない		○ いる	● いない		
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いない	● いる			○ いえない	● 見える	令和6年度の青果物の地産地消率は60.4%でしたが、異常気象の影響によるもので、通年と同様に60%以上を維持しており、米については100%となっていることから、概ね達成していると考えます。	○ いえない	● 見える		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ する	● しない			○ いえない	● 見える		○ いえない	● 見える		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ できない	● できる			○ する	● しない		○ する	● しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ 十分達成している	● 概ね達成している			○ できない	● できる		○ 十分達成している	● 概ね達成している		
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている				○ 目標に比べて劣っている	令和6年度の青果物の地産地消率は60.4%でしたが、異常気象の影響によるもので、通年と同様に60%以上を維持しており、米については100%となっていることから、概ね達成していると考えます。	○ 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している				● 概ね達成している		○ 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している				○ 十分達成している		● 十分達成している				
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当			○ 高い	● 適当	地産地消率向上につながる新たなアイデアを考案することの意義が大きいと考えます。	○ 高い	● 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない			○ できる	● できない		○ できる	● できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ ある	● ない			○ ある	● ない		○ ある	● ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない			○ ある	● ない		○ ある	● ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
当面の課題	異常気象による農産物への影響も踏まえ、更なる地産地消率の向上を図るためには、地場農産物の冷蔵保存等により収穫時期を過ぎても使用できる体制を整えるほか、納入品目の拡大に向けた取り組みも必要になってきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	農産物供給協議会を通じて、納入品目の拡大が図れないか検討を行います。					農産物供給協議会と地場農産物の供給体制の推進を図るとともに、障害者支援施設や吉野川高校の生産物の納入促進に努め、地産地消率の向上を図ります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	34	—	2	基本事務事業名	阿波市学校給食運営管理業務	事務事業名	学校給食運営管理業務	公的関与	7	シート作成日	令和7年6月13日			
	部局名	教育委員会			課名	学校給食センター	主務課長名	石原 かつり		シート作成者名	石原 かつり				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)			3. 人が輝き合う阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)			(2) 食育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策			(3) 学校給食センターを活用した食育の推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		児童・生徒、保護者、市民											
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	見学会や試食会を実施し、学校給食への理解を深めるとともに、「Awa産Our消Myメニュー」コンクール、親子料理教室「あわ味キッチン」等を開催し食育を推進します。											
			今年度	児童・生徒への食育推進とともに、保護者や市民に対しても給食センターを活用した食育推進を図ります。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 見学会・試食会を開催します。														
	② 「Awa産Our消Myメニュー」コンクールを開催し、入選メニューは給食やアエルワ食堂で提供します。														
	③ 親子料理教室「あわ味キッチン」を実施します。														
	④ 夏休みに給食センター探検隊を実施します。														
	⑤ 調理員とのふれあい給食会を実施します。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
	学校給食センター試食会・見学会				団体	目標	10	10	10						
						実績	2	2							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	7	学校給食費	目	1	学校給食費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	千円		千円		千円								
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.080 人	485 千円	0.080 人	476 千円	0.080 人	493 千円							
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		485 千円		476 千円		493 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。						○ 少ない	● 大きい	センター方式をとる本市の特性を生かし、児童・生徒はもとより、保護者や市民への食育の推進に努めます。			○ 少ない	● 大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。						○ ない	● ある				○ ない	● ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。						○ ある	● ない				○ ある	● ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。						○ いる	● いない				○ いる	● いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。						○ いえない	● いえる	イベントの内容を精査しながら進めています。			○ いえない	● いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。						○ いえない	● いえる				○ いえない	● いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。						○ する	● しない				○ する	● しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。						○ できない	● できる				○ できない	● できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。						○ 目標に比べて劣っている	様々な場面で食育活動を推進できています。			○ 目標に比べて劣っている		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。						○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。						● 概ね達成している				○ 概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。						○ 十分達成している				● 十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。						○ 高い	● 適当	予算やコストをかけることなく、創意工夫した新たな取り組みも展開できています。			○ 高い	● 適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。						○ できる	● できない				○ できる	● できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。						○ ある	● ない				○ ある	● ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。						○ ある	● ない				○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等				
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
「Awa産Our消Myメニュー」コンクール、親子料理教室「あわ味キッチン」、夏休みの給食センター探検隊は応募件数も増加傾向で、非常に好評ですが、コロナ禍以降、見学会及び試食会の回数が大幅に減っています。					学校給食への理解と食育の推進にあたり、これまで取り組んできた方法も参考にしながら、その時その時の状況に応じた方法で保護者や市民の皆さまに周知できるように努めます。								
改革案と実行計画	見学会及び試食会を引き続き行うほか、「Awa産Our消Myメニュー」コンクールなどのイベントを広報「あわ」等で周知し、学校給食への理解と食育の推進に努めます。												
委員会指摘事項													